



栗田工業株式会社 (東証一部：6370)

個人投資家様向け説明資料

2018年11月21日

代表取締役専務取締役

伊藤 潔

1979年 4月	栗田工業（株）入社
2000年 4月	管理本部法務部長
2003年 6月	管理本部人事厚生部長
2007年 6月	執行役員就任
2009年 6月	取締役就任
2009年 6月	管理本部長
2013年 6月	常務取締役就任
2013年 6月	経営企画室長
2016年 4月	管理本部長
2018年 4月	代表取締役専務取締役就任（現任）
2018年 4月	経営企画本部長（現任）

1 企業概要

2 株主還元

3 クリタグループのビジネス

4 これからのクリタグループ

企業概要



商号	栗田工業株式会社		
所在地	東京都中野区中野4丁目10番1号 中野セントラルパークイースト		
資本金	13,450百万円		
従業員数	6,011名（連結）	1,516名（単体）	
グループ 会社数	（国内）子会社 28社	（海外）子会社 28社 関連会社 1社	

2018年3月31日現在

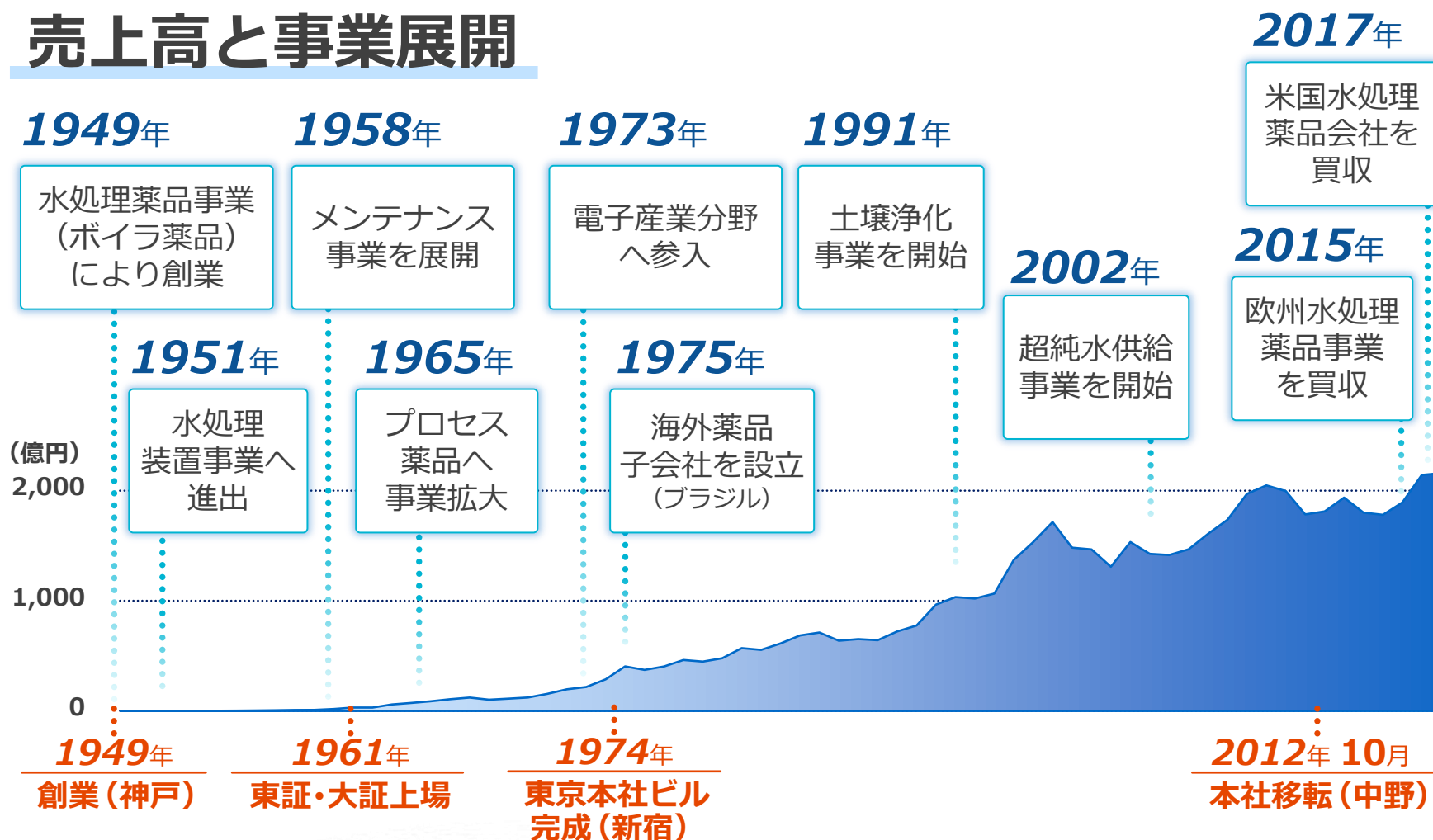
代表取締役社長
門田 道也



企業理念

“水”を究め、自然と人間が調和した
豊かな環境を創造する

売上高と事業展開



経済・産業史

戦後復興期

高度成長期

安定成長期

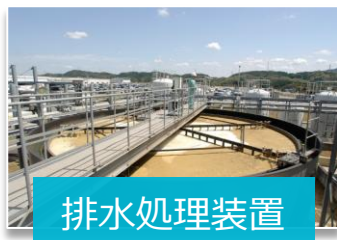
情報化社会進展期

IoTの萌芽期

事業構成（売上高構成比）

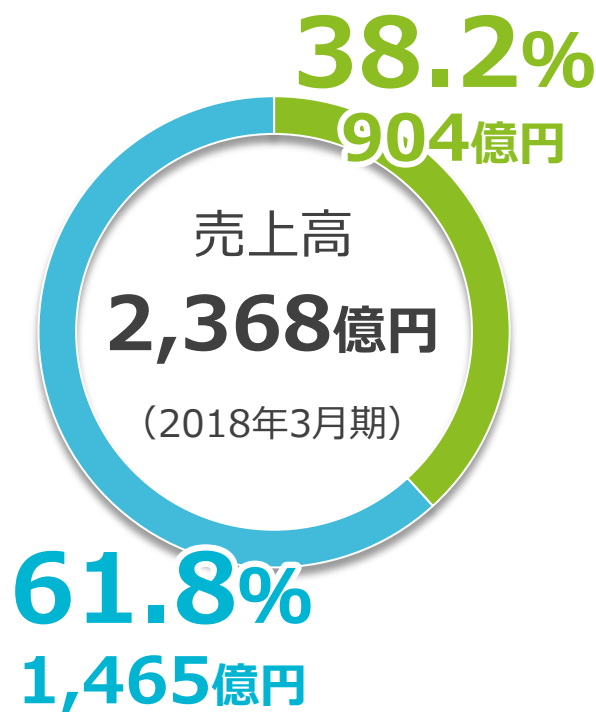
水処理装置

水処理薬品



- 精密洗浄
- 超純水供給事業

- 化学洗浄



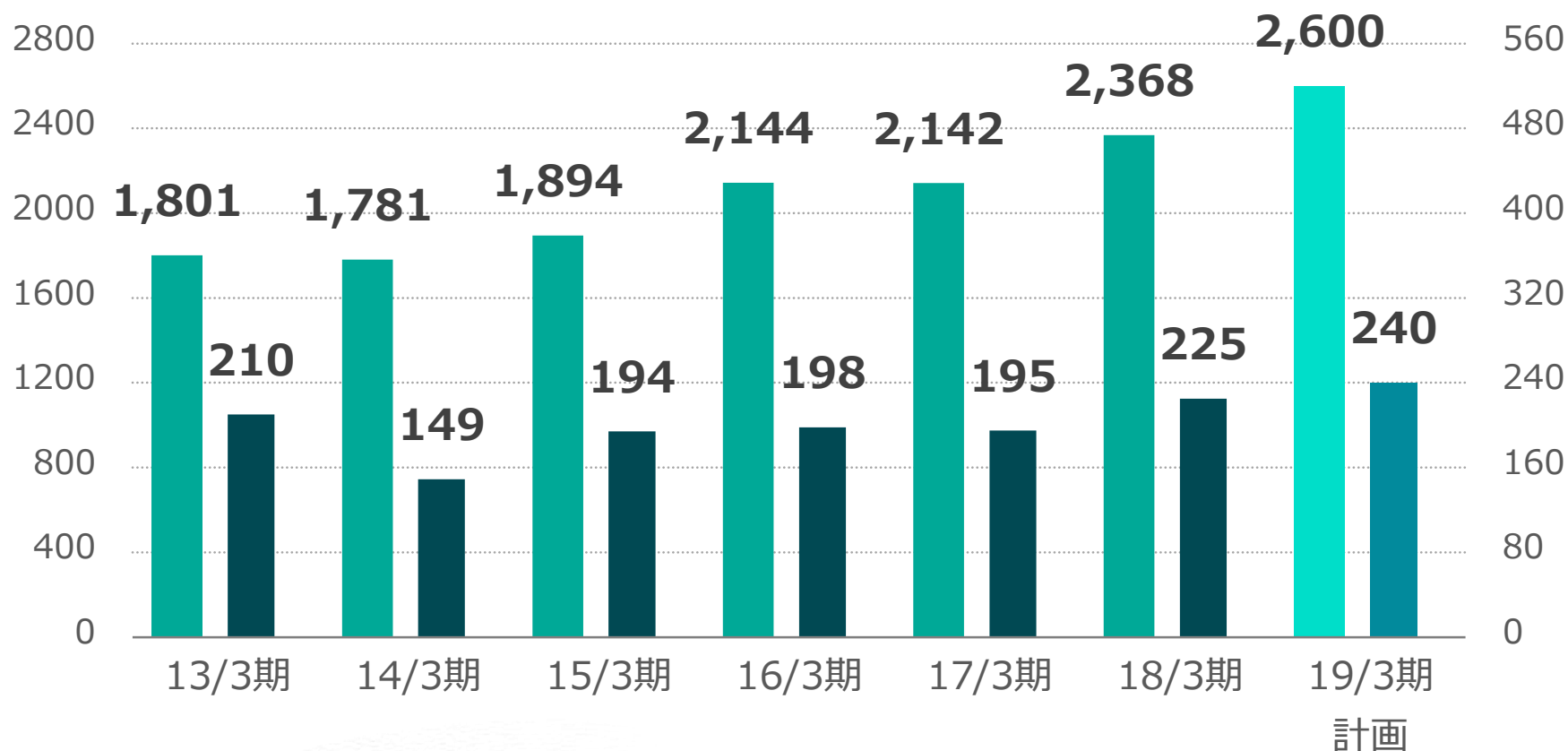
- プロセス薬品
- 契約型商品

売上高および営業利益の推移

売上高 営業利益

売上高
(億円)

営業利益
(億円)



中期経営
計画

TA-14

CK-17

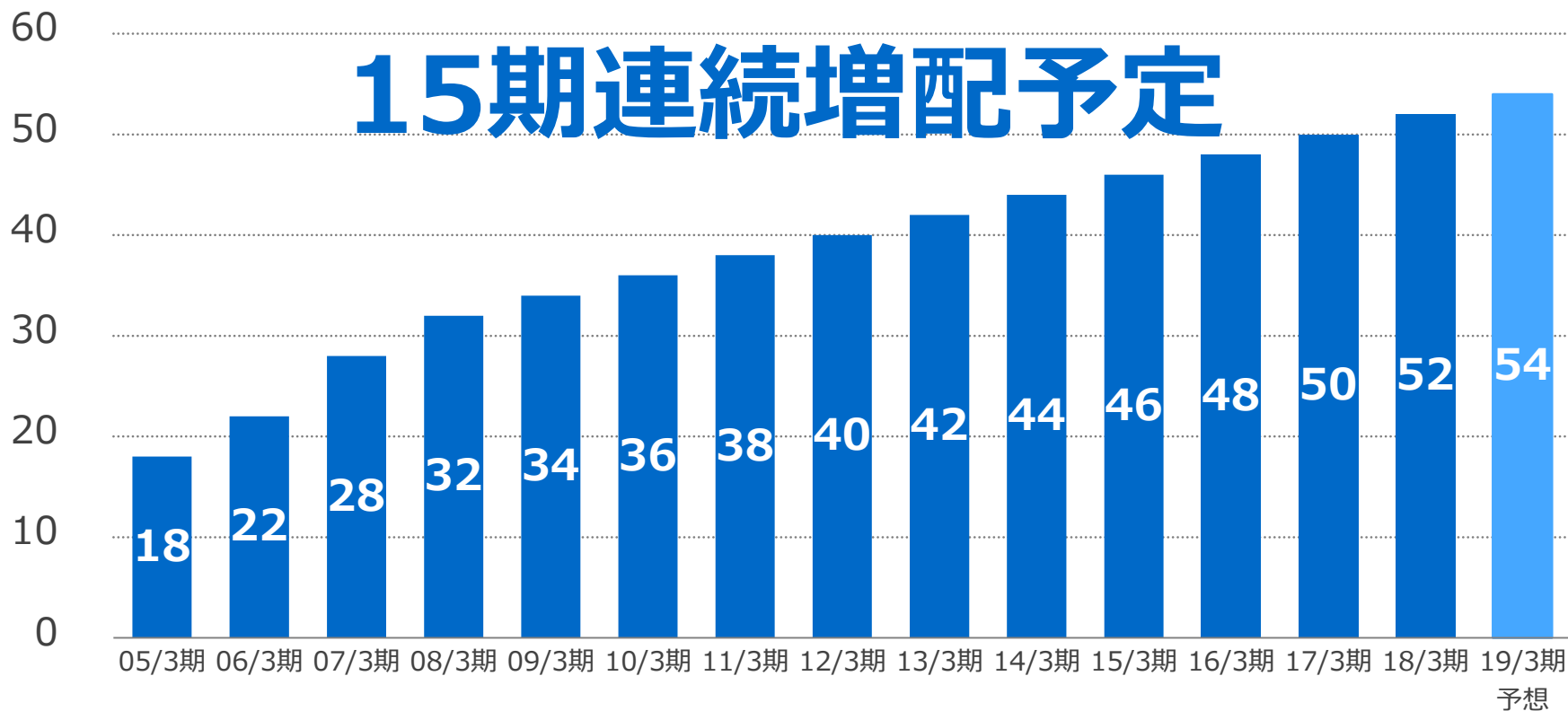
MVP-22

株主還元



(円) ■ 1株当たりの配当金

15期連続増配予定

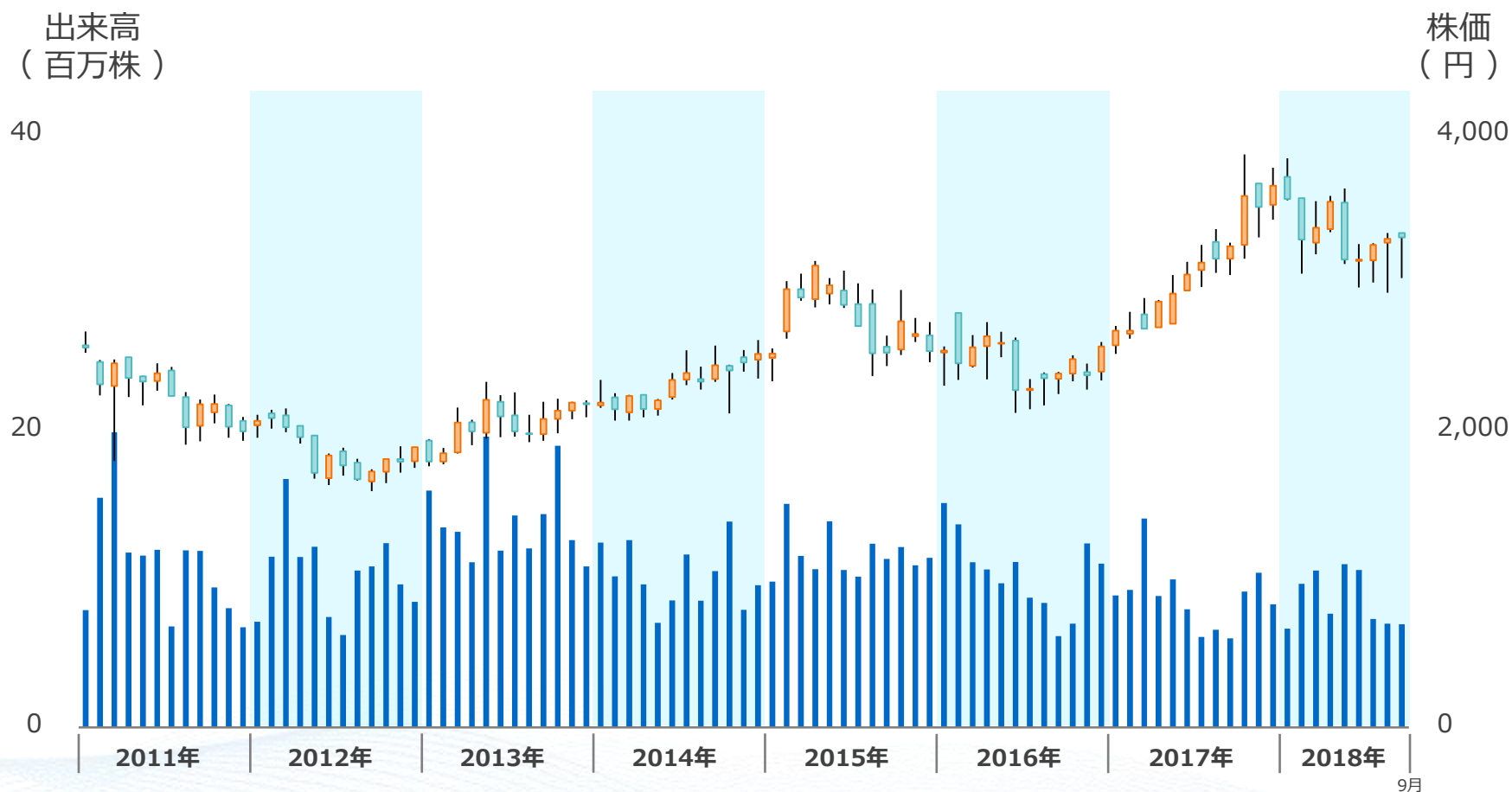


配当に関する 基本方針

安定配当の継続を基本方針とし、直近5年間通算での配当性向は
30～50% を目安として増配の継続に努めます。

株価動向

株価	単元株式数	必要投資金額	市場
3,310円 (2018年9月28日現在)	100株	331,000円	東証1部



「水のクリタのうまい水」 選べるおいしさ2種類

朝のめざまに

快適な朝を迎えるのに
ぴったり。

ごはん

ごはんをおいしく
ふっくら炊くのなら。

お茶やコーヒーに

スッキリした
のどごしでおすすめ。

ミネラル
100



1パック1.5L×6パック
(1ケース)

ミネラル
200



1パック1.5L×6パック
(1ケース)

1セット (2ケース)

スポーツのあとに

スポーツで汗をかいた
あとはミネラル補給。

パンやピザの生地に

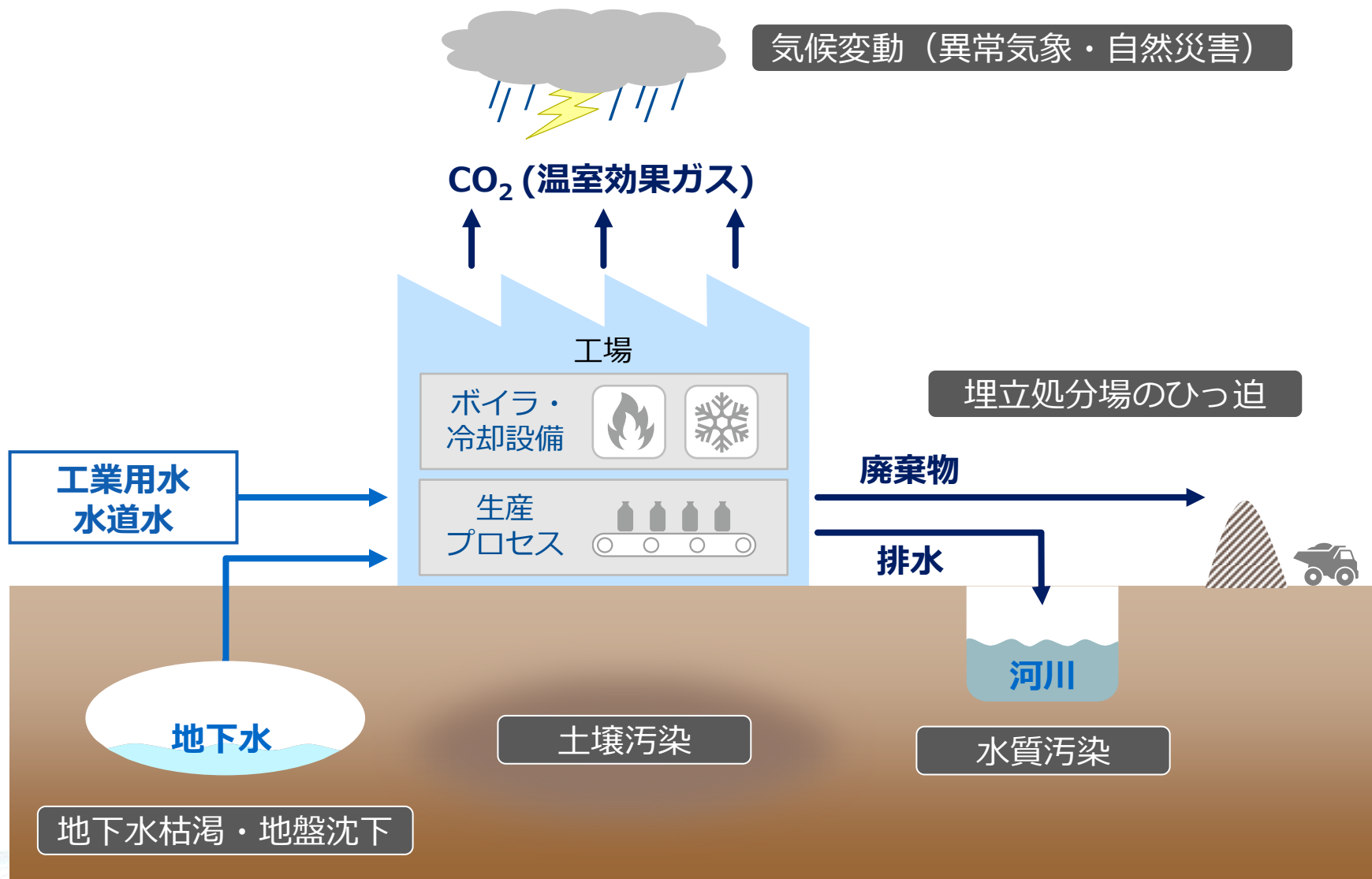
さっくり、ふんわりとした
生地を作るのに最適。

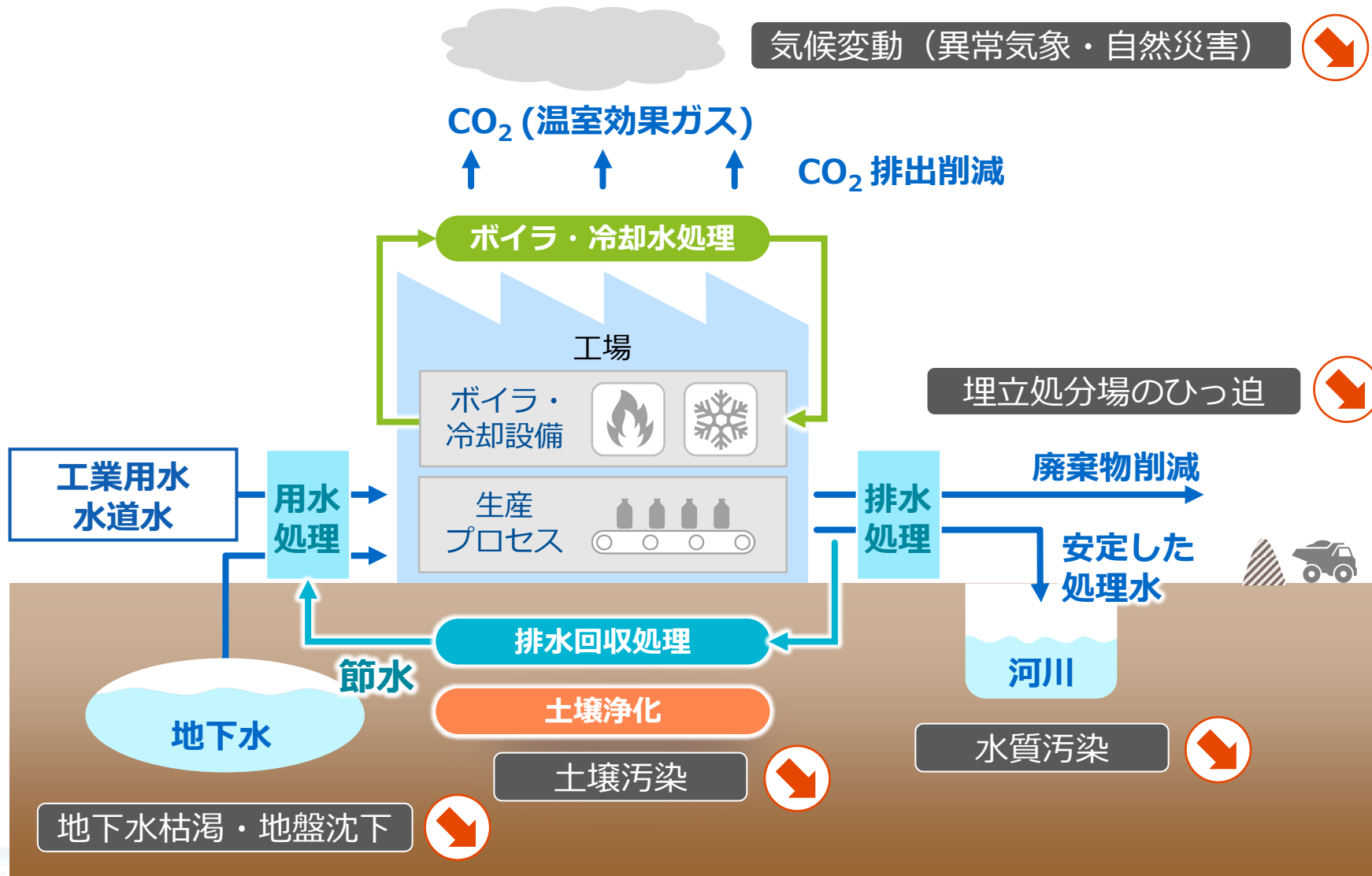
水割りに

マイルドな口当たりで
おいしく。

※加えて長期保有優遇制度あり(3年以上かつ1,000株以上ご所有の株主様)

クリタグループのビジネス





製品品質向上

- 💧 高純度な
洗浄水の供給
- 💧 安全な用水の供給

設備の安定稼働

- 💧 設備障害防止
- 💧 設備の運転効率向上

環境負荷低減

- 💧 節水（水の再利用）
- 💧 省エネルギー
（CO₂ 排出量削減）
- 💧 廃棄物削減



水処理は様々な産業を支えている

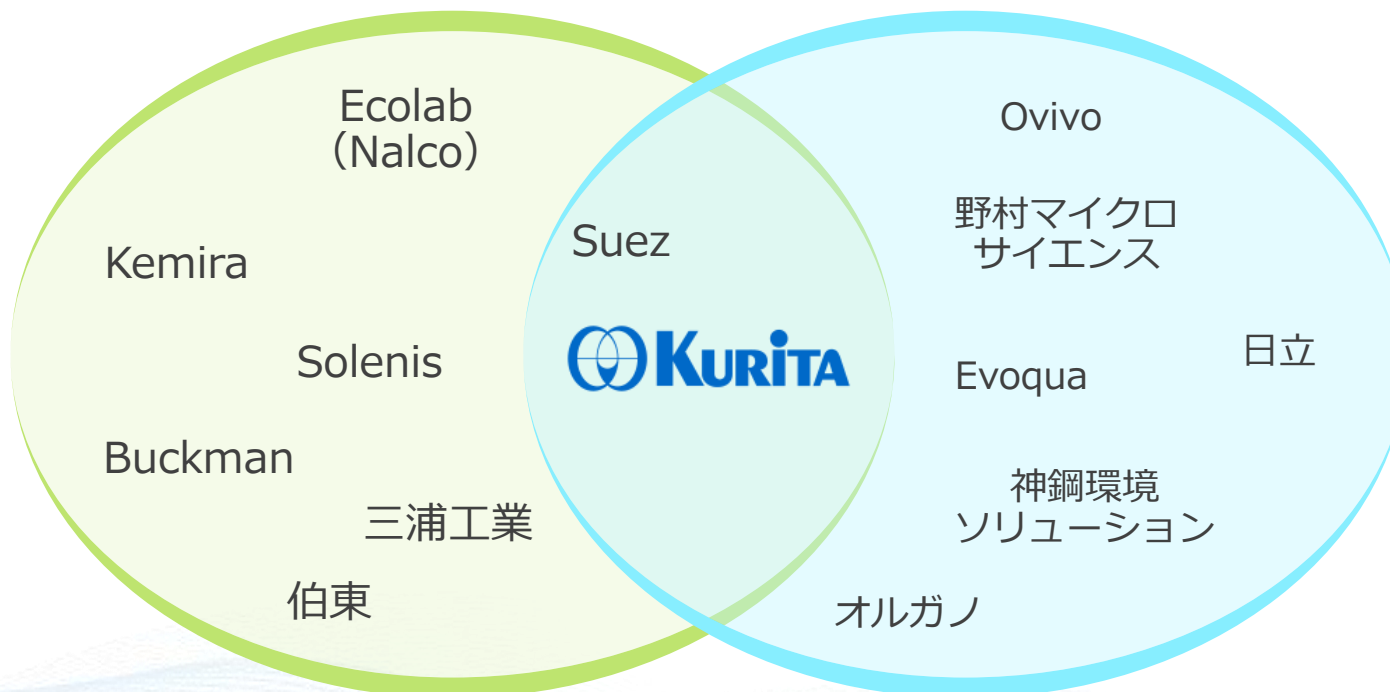
水処理業界でのクリタのポジション

国内トップ、世界でも上位クラス

2つの事業をバランス良く持つ企業

水処理薬品

水処理装置



安定した事業基盤を構築

商品別構成



業種別構成



2018年3月期国内単体実績（売上高ベース）

成長が期待される電子産業向けを中心にあらゆる産業が対象

装置事業売上高構成

ハードウェア

- 発電所向け用水製造システム
- 飲料用水製造システム
- 医療用水製造システム
- 排水処理装置
- 排水回収システム

国内一般産業向け

594億円
40.6%

サービス

- メンテナンス・運転管理
- 土壌浄化
- 化学洗浄工事

ハードウェア

- 超純水製造システム
- 排水処理装置
- 排水回収システム

国内電子産業向け
および海外

871億円
59.4%

サービス

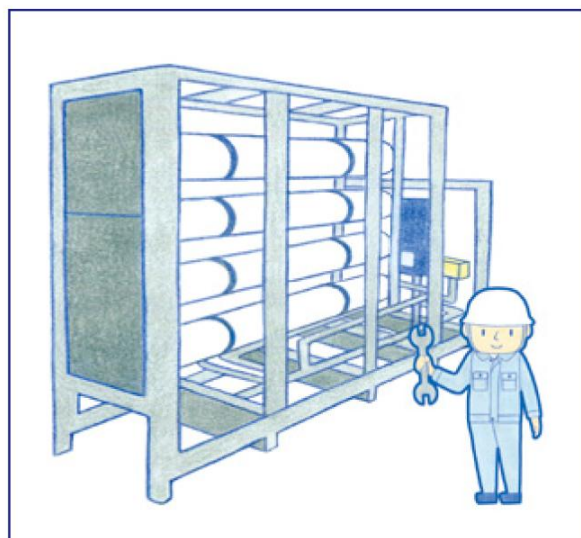
- メンテナンス・運転管理
- 精密洗浄
- 超純水供給事業



[強み] 事業の特長 ～コンサルティング型事業～



[強み] 事業の特長 ～超純水供給事業のしくみ～



設備の建設

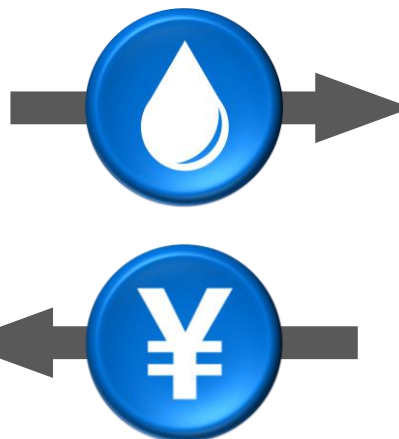
保有

運転管理

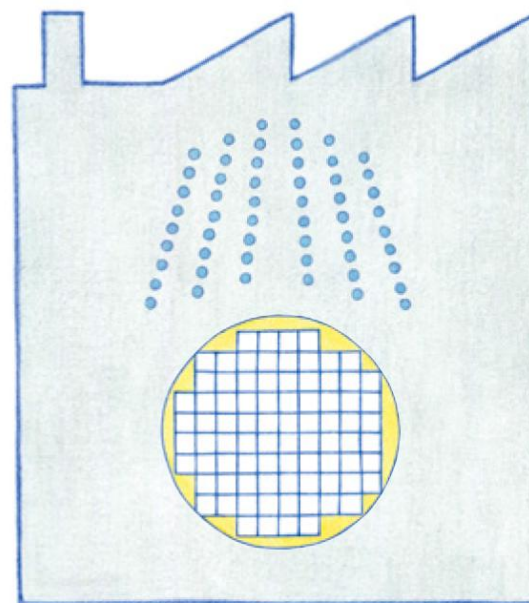
メンテナンス

長期契約の締結

安定的な収入



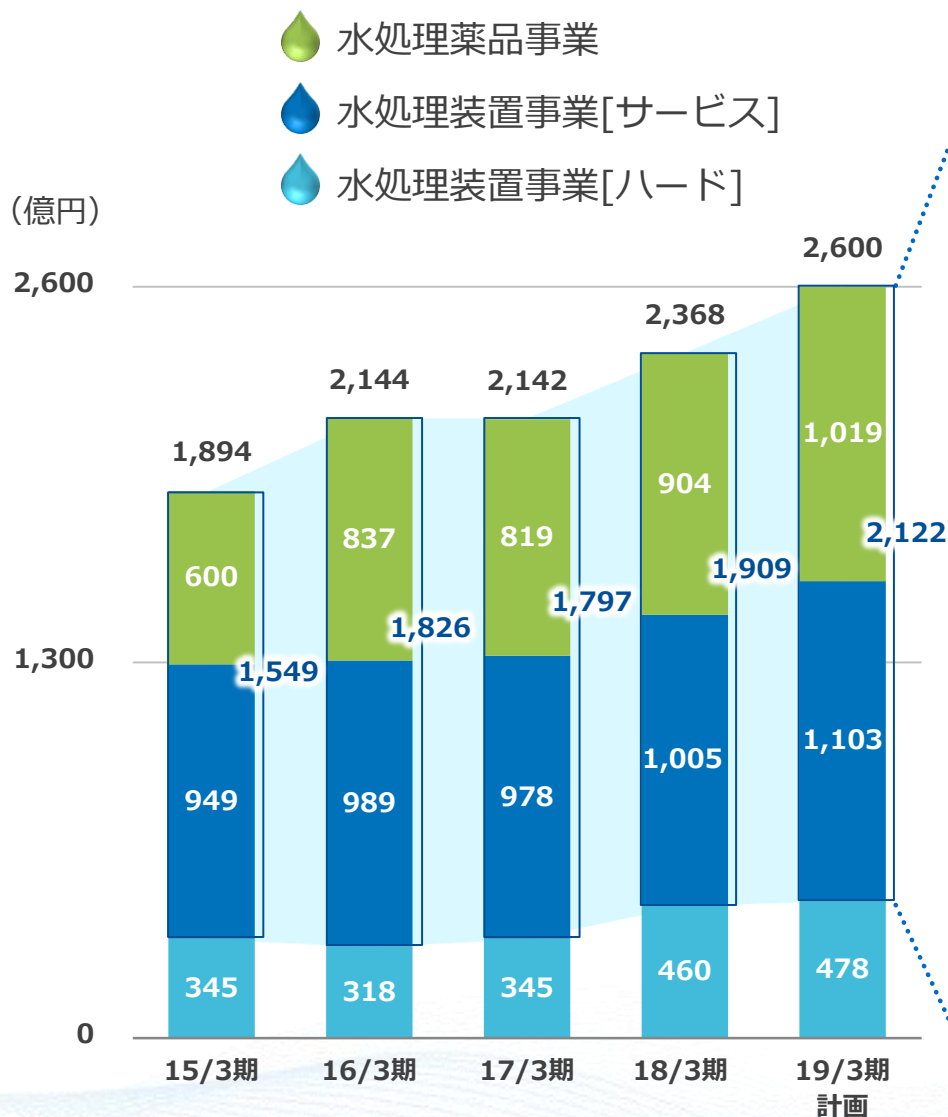
お客様の製造棟



初期投資不要・
運転管理コストの平準化

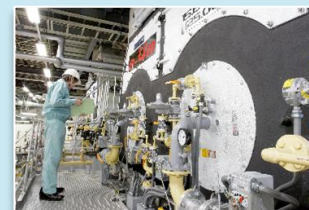
経営に集中

[強み] 事業の特長 ～高いサービス事業比率～



安定した収益を生む
サービス事業の比率

81.6%



水処理薬品事業



超純水供給事業



精密洗浄事業



メンテナンス・
運転管理ほか



土壌浄化事業

これからのクリタグループ

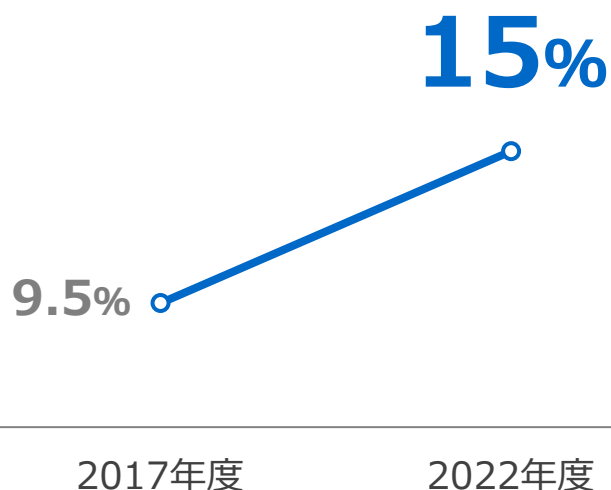


中期経営計画 MVP-22 (Maximize Value Proposition 2022)

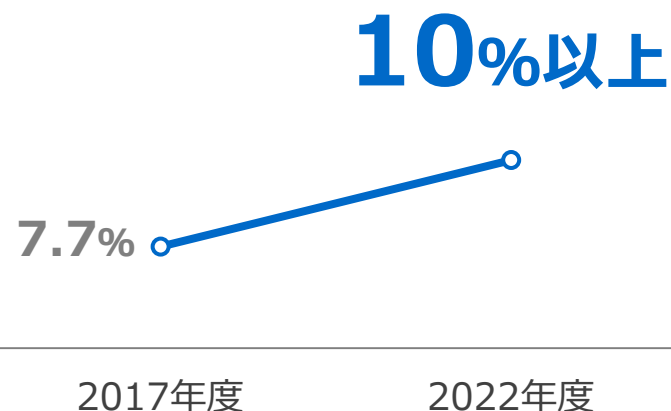
2018 ▶ 2022

経営目標

売上高営業利益率

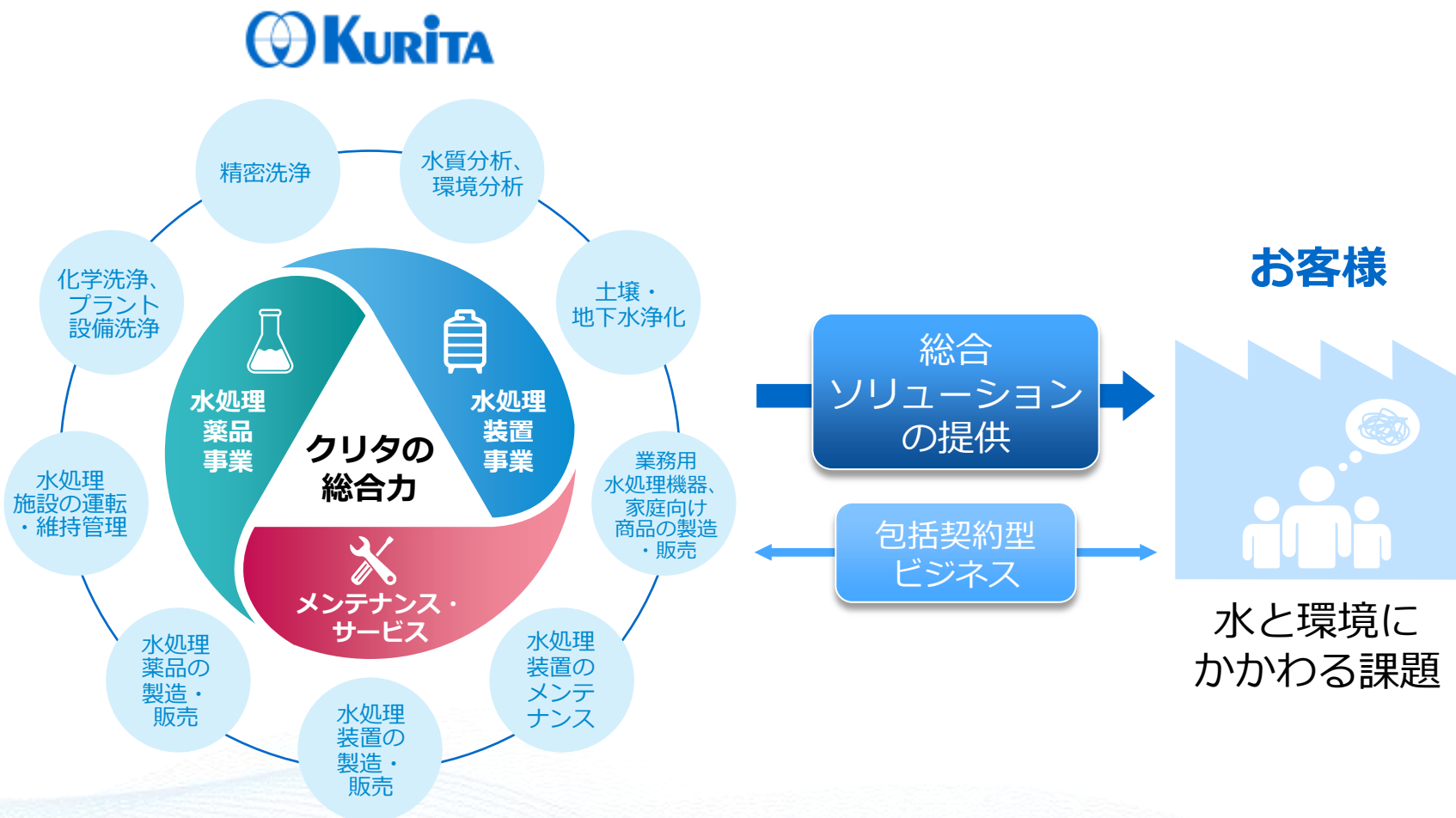


自己資本当期純利益率 (ROE)



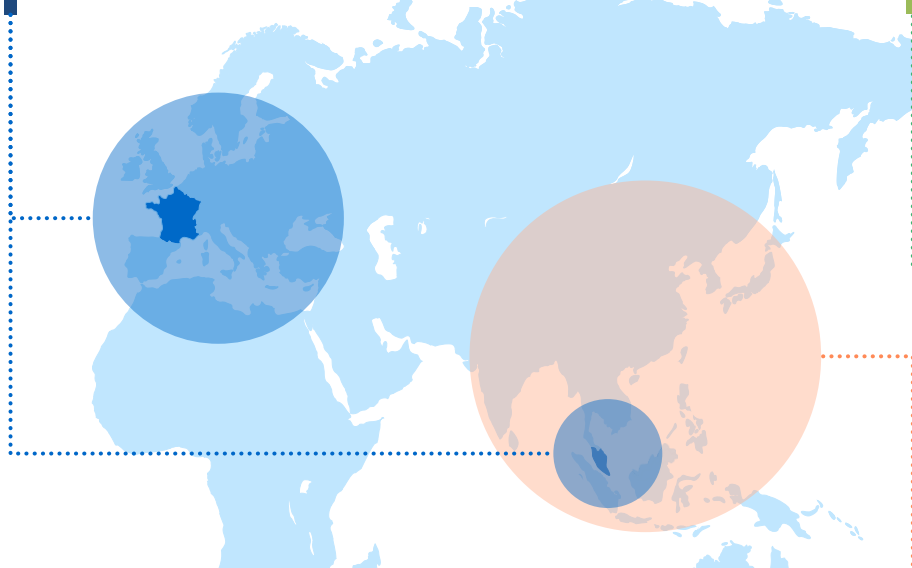
収益性と資本効率を重視

各事業の技術・商品・サービスの駆使



欧州・アジアの生産体制の拡充

マレーシア、フランスの生産拠点を
中心としたサプライチェーンの強化



事業基盤の整備

- グループ内の人材・技術・設備の最適活用
- グローバルな研究開発基盤の強化

北米事業拡充に向けた探索

M&Aを活用した水処理事業
基盤の拡充



排水回収ソリューションの展開

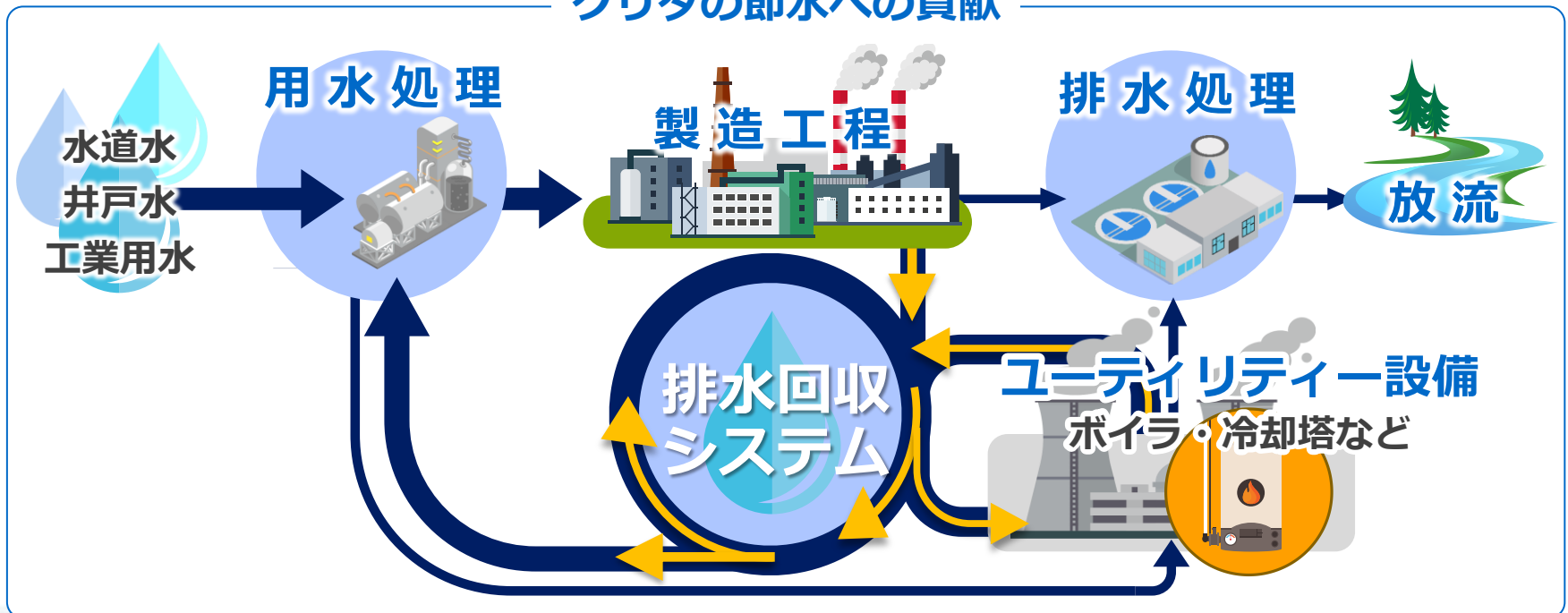
排水回収等の水資源を有効利用する
ソリューションの展開

企業にとって「節水」は重要な経営課題

- 水資源の枯渇や偏在
- 水単価の高さ
- 中国の化学工場で排水基準の厳格化
- 環境課題・社会課題に取り組む世界的な潮流

節水ニーズの
顕在化

クリタの節水への貢献



ご清聴ありがとうございました

ホームページ

<http://ir.kurita.co.jp/>

お問い合わせメールアドレス

ir@kurita.co.jp

本資料は会社紹介を目的として制作しております。

投資判断はご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。

本資料に掲載されている計画数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。